

白馬村民 Vol.13 フォーラム通信

2005/4/15発行

■発行：
白馬村民フォーラム（代表：渡邊俊夫）
■事務局&連絡先：
白馬村民フォーラム実行委員会
北城21852 / 尾川耕
Tel:72-7460 Fax:72-7465
e-mail:tagayasu@hakuba.jp

ご報告

第12回フォーラムのテーマ 白馬のブランドイメージアップ大作戦

～白馬パラダイス10カ年計画 vol.2

開催日時： 3月1日（火）／19：00～21：00
場 所： 白馬村ウイング21 2F会議室
参加人数： 7名（白馬村7名）

去る3月1日、フィルムコミッションの視点を通して地域をあらためて見直してみようと、全国フィルムコミッション連絡協議会理事・コミュニケーション委員会委員長の野本康夫氏を講師に招き、白馬パラダイス10カ年計画vol.2白馬のブランドイメージアップ作戦として、第12回白馬村民フォーラムを開催しました。尚、参加者は7名でした。

フィルムコミッションとは何か、各地での取り組み、白馬村における取り組み方など、限られた時間での真剣な討議を行いました。下記のように提言として纏めましたので、ここにご報告申し上げます。

～提言～

■ 村が発信しているイメージとは何かを知る

国内外の多くの人の中にある白馬村に対する大きなイメージの一つはスキージャンプである。それは、長野冬季オリンピックであり、原田選手の活躍であり、競技場である。即ち、それぞれの地域が持つイメージとは、その地域から発信される様々な情報によって形作られることを認識する必要がある。

■ 「風景は財産である」ことを知る

自然環境、そして住民の様々な活動に伴う建造物等々、地域特有の風土が固有の風景を作り出している。即ち、白馬三山、川、道路、田圃、住宅等々、地域にある全てのものが風景となる。地域に馴染む風景とはどのようなものか、また、私たちが社会活動の中でつくる全てのものがその地域の風景に対して如何に責任を持たねばならないことを考える必要がある。何故ならば、私たちの村において「風景は財産である」からである。

■ 優れた風景の登録と保全

「ふつう映像制作者は観光地観光地したところは撮らない。何気ない風景を撮る。」
何気ない風景の中にも、人を引き付ける魅力ある風景が沢山ある。それを見つけていくことは、新しい発見となる。それらの何気ない風景や村固有の優れた風景を財産として登録（紹介できるように）することは、村から発信する情報の指針となり、住む人の感性を養うことにもなる。そして、優れた風景を周知することにより、それらの保存・継承へと繋がる。

2005年3月1日
白馬村民フォーラム
代表 渡邊俊夫

講演会

講師：八木 さとし 氏

大町市議会議員（2年前の選挙で、30年ぶりの30歳市議の誕生した）



第13回 テーマ： 議員の役割と住民との連携

2年前の大町市市議会議員選挙で、30年ぶりに30歳市議として初当選した八木聡議員を招いての講演会です。

昨年、平成の大合併の流れの中で、白馬村は合併しない道を選びました。より良い村にしていく為には、今後、ますます「行政のあり方」「住民と行政との関係」「村議会の働き」等々が重要になってきます。

そこで、隣街の若手議員のホープ八木氏に「議員の役割と住民との連携」「住民の政治参加の意義と役割」を、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

開催日： 4月18日（月）
日時： 19：00～21：00
場所： 白馬村ふれあいセンター 2F 老人いこい室
参加資格： テーマに興味がある方ならどなたでも、年齢・性別・在住地・国籍等に関わらず参加できます。（但し、日本語のみでのフォーラムです）
参加定員： 資料配布の都合により、参加希望者はできるだけ事前にご連絡お願い致します。（当日参加可能）
参加費： 500円（資料準備・講師謝礼として）

●資料提供

- ・八木さとし事務所
- ・村民フォーラム実行委員会

今後のテーマ予定

・第14回テーマ「白馬パラダイス10カ年計画 vol.3」を予定 6月20日（月）

あなたの「白馬パラダイス」案を出し合っ、実行できるように考えて行きましょう！

・第15回以降のテーマ 募集中！！（子育て、等）8月中旬（偶数月第3月曜日開催）

場所は
ふれあいセンター
西側の入口から
入って下さい

講演にあたって

大町市議会議員になり、もうすぐ2年になります。平成15年4月の統一地方選挙で、30歳で初当選しました。静岡出身のIターン。大町に縁もゆかりもない場所で、地元住民に支えられての選挙戦でした。大町市としては、30年ぶりの30歳市議の誕生でした。

初選挙からもうすぐ2年経とうとしています。右も左も分からないまま、議員になり、住民、行政職員、大学教授など様々な方に支えられ、議員活動を行ってきました。

「議会の役割とは。」「議員の仕事とは。」「議会制民主主義とは。」そんなことを考え、悩みながらの2年間でした。具体的には議会改革、学校給食センター建設反対運動、しらかば保育園建設にかかわる入札問題、情報公開などに積極的に関わってきました。

短い2年間の議員活動を経験し、「すみやすい社会」の実現は住民の政治への主体的取り組みなしには、ありえないことを実感しています。「住民の政治参加の意義と役割」、「議員の役割と住民との連携」をこの機会に皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

プロフィール



講師：八木 聡 氏

1972年（昭和47年）静岡県静岡市で生まれる。

信州大学農学部森林科学科に進学する。

大学時代は環境問題、阪神大震災のボランティア活動など、社会活動に積極的に関わる。卒業後、(株)武蔵林業社に就職し、林業の傍ら環境教育のインストラクターを務める。平成15年、地元住民に推され大町市議会議員に立候補し、初当選を果たす。

<http://www.shiftra.jp/yagi/>

議員の仕事紹介

信濃毎日新聞 2005年3月9日

情報公開請求者「大町市漏らす」市会一般質問で指摘
大町市議会定例会の九日の一般質問で、八木聡氏（虹と緑の会）が大町市が情報公開の請求者の名前を外部に漏らしたと指摘した。同氏によると、しらかば保育園全面改築に関連して設計業者が作り、市に提出していた市との打ち合わせ書を、市民が情報公開条例に基づき、昨年十二月に開示を受けた。打ち合わせ書には市が渡したとみられる文書が付いており、そこに今回とは別の文書の開示を受けた三人の名前が記されていた。しらかば保育園改築をめくつては、打ち合わせが行われた一昨年十月以降、実際の建設と異なる設計図が建設業者をめぐり入札に使われたのが問題になった。市が渡したと見られる文書は、同園改築に関する別の公文書を公開した際に、開示請求者から受け取った指摘をまとめた内容。市側は「内容を調べて八木議員に説明したい」としている。

ホームページの「活動日記」
No.83 3月定例議会 その6
八木 - 03月 14日より抜粋

……「守秘義務違反」からご説明します。現在行政訴訟まで発展している「しらかば保育園改築」にともなう職員の不十分な仕事ぶりが明るみにでました。

その時に、事実の徹底解明をするために市民3人が、市

に対して情報公開請求をしました。また、その為の会議を持ちました。職員はこともあろうに、その3人の名前を誰か特定できるように職業と合わせて、設計・管理を委託した第一設計に情報を渡してしまいました。完全な守秘義務違反です。

その決定的証拠を入手しましたので、一般質問で、「そのことにより、3人の生命、財産に危険が及んだらどう責任をとるのか、市民を守る気があるのか。」と追及しました。現在、庁内で事実を調査中で、その後処分内容等が決まると思います。……

……大町の情報公開制度の解釈は、少しでも企業の不利益に当たるものは非公開、それ以外のものが公開です。市民の権利は、企業利益保護の余りです。

その解釈、役人の態度に以前から腹が立っていました。個人情報保護を拡大解釈し、公開すべきものを非公開としておきながら、絶対に守らなくてはいけない市民を守っていません。情報公開を請求した市民を特定できるように説明までいれて、企業に教えるとは言語道断です。

もう少し付け加えておきますと、政治全体で、企業利益優先、市民利益はその余りと思われるものがたくさんあります。私は市民の「輻射の利益」と読んでいます。企業利益を優先した結果、市民にも利益が及ぶからです。政治への無関心は、市民利益を大きく損失しています。



白馬のプロモーションビデオ
制作計画進行中！のつばやき

今回のフォーラムで、進ちょく状況を発表する予定でしたが、準備不足の為延長いたします。期待されていた方、コメント下さい。メンバー全員が宿泊業なので、冬の忙しさで、動けません。……。「2束のワラジは難しい！」と実感！モチベーションを上げて頑張るぞ〜。